

s-Slim

埋め込み設置マニュアル

SSM-32128H (1280 x 320mm)

SSM-3162H (314 x 620mm)

設置前現場調査チェック項目

■使用電圧 ☐100V ☐200V

使用電圧ごとに製品が異なります。
異なる電圧で使用すると故障致しますのでご注意ください。

■設置タイプ ☐直付け ☐埋め込み

設置タイプによって取り付け金具が異なります。
現状器具の設置タイプをご確認ください。

■天井材（ ） 下地（ ）

天井材、及び天井下地材のチェックを行ってください。

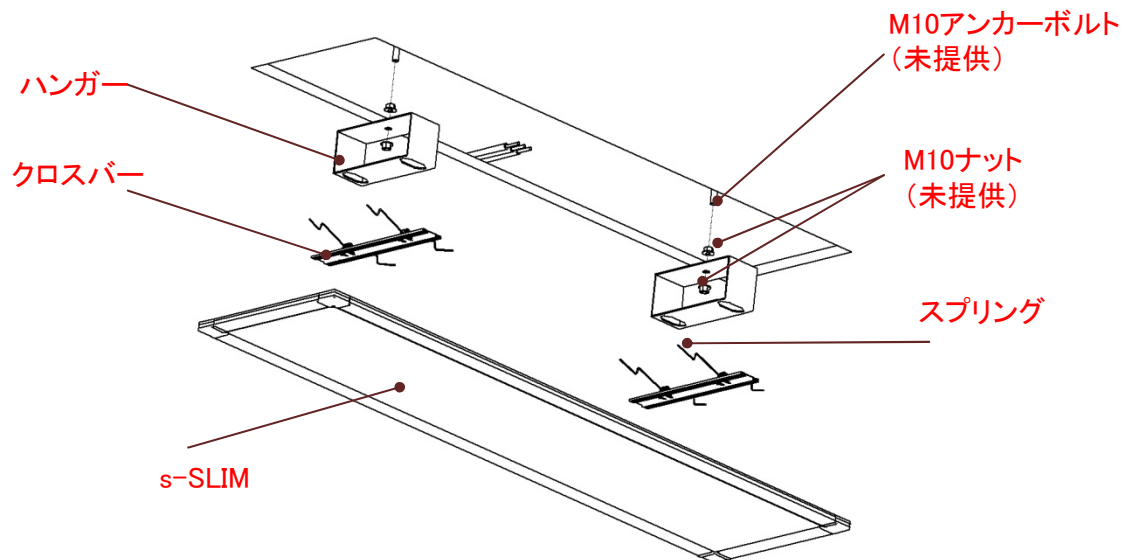
※埋め込み設置の場合

☐現状の開口サイズは設置に問題ないか？

☐ナットの準備、及び数量は適切か？（次ページ参照）

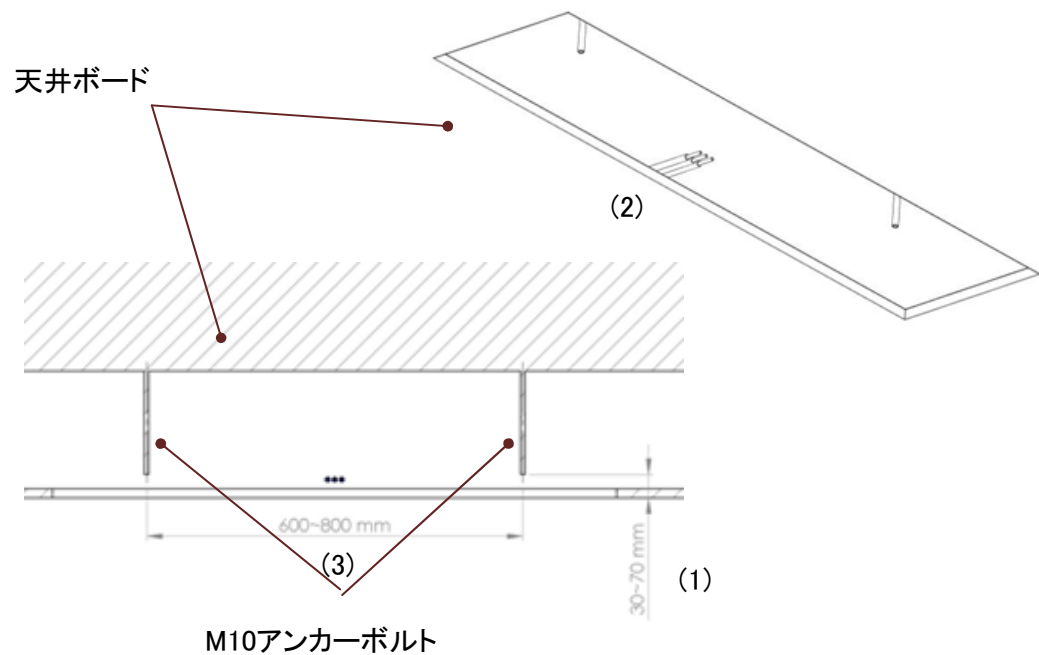
☐取り付け金具のスプリングが強いので
取扱には注意してください。（設置3のページ参照）

設置の部品



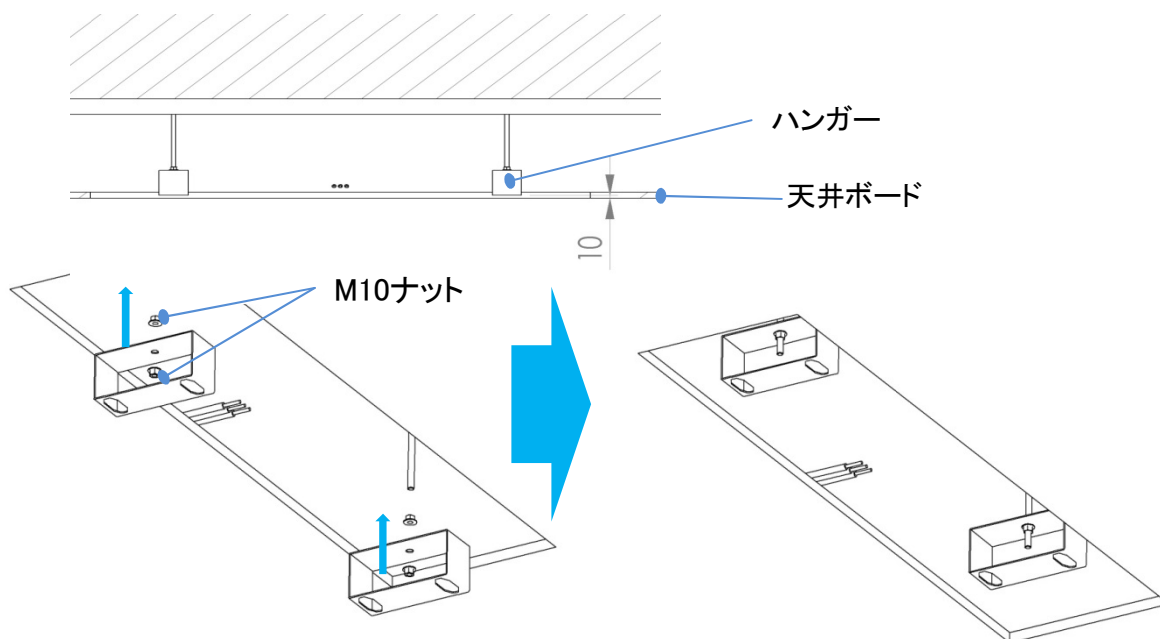
設置環境の確認

1. M10アンカーボルトの長さが天井ボード上30～70mmの位置であることを確認。
2. AC入力線の3線の位置を確認。
3. M10アンカーボルトの間隔が600mmまたは、800mmであることを確認。



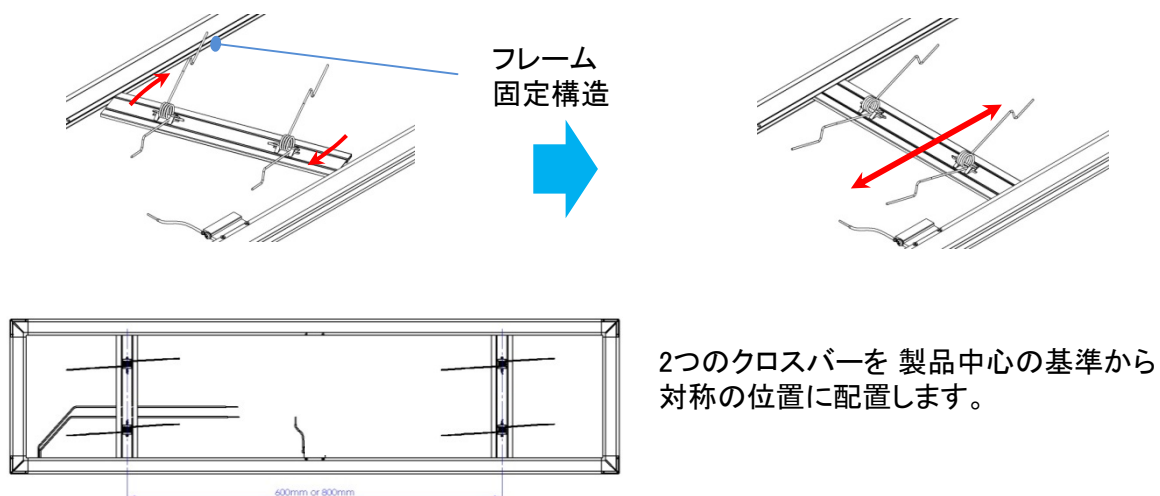
設置1 -ハンガー 設置

1. M10アンカーボルトのM10ナットを使用してハンガーを取り付けます。
2. ハンガーの位置は天井ボード面から10mm上です。



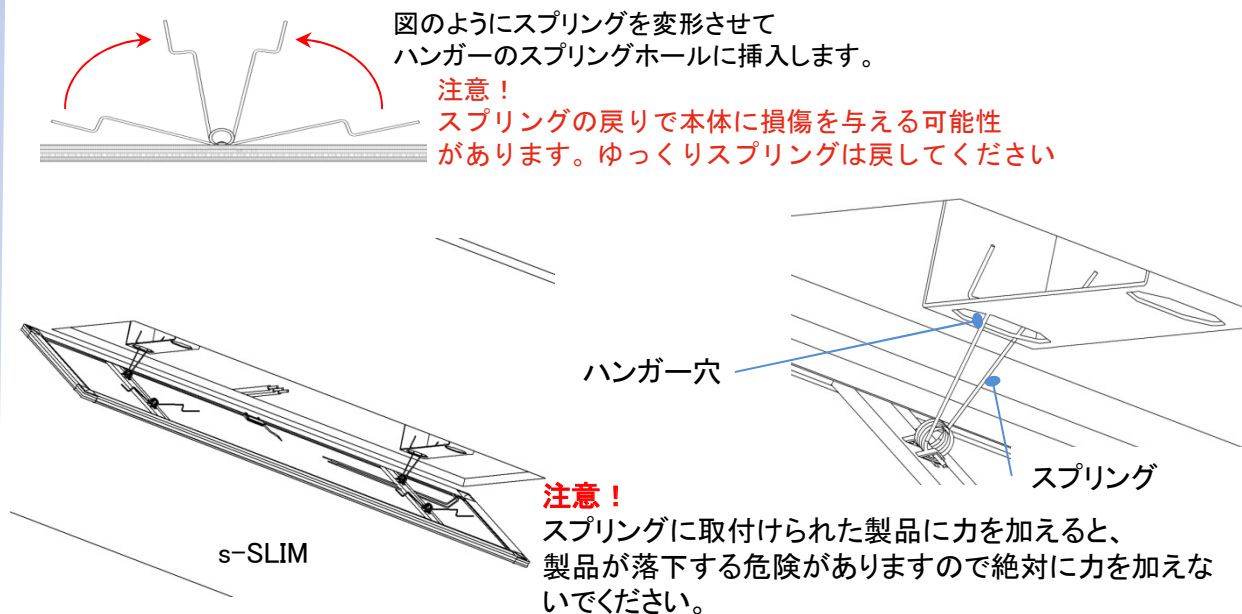
設置2 - 設置部品の取り付け

1. スプリングが組込まれたクロスバーをフレームに取り付けます。
2. アンカーボルトの間隔になるようにクロスバーの位置を調整します。



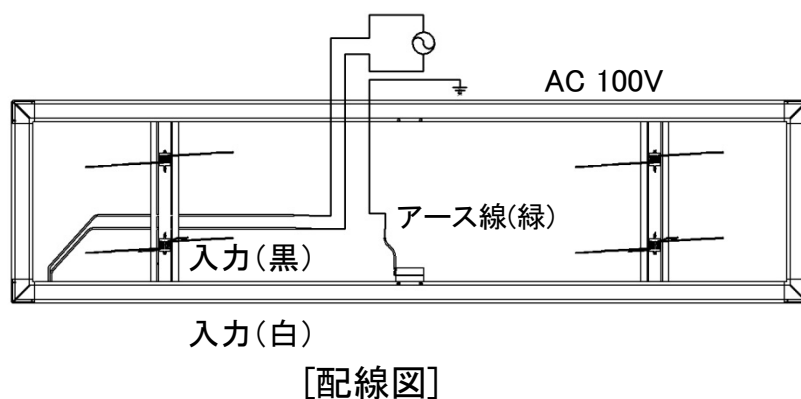
設置3 - 製品取付け

1. ハンガーにスプリングを図のようにかけます。



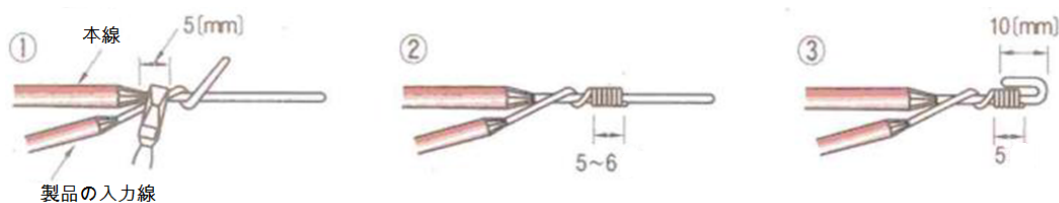
設置4 - 電源入力線の配線

1. 取付けられた製品の配線を配線図のように接続します。
2. AC入力線: 黒、白 アース線: 緑



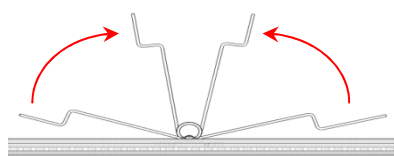
注意！

図のように製品の入力線と天井内の入力線を接続し、導体が見えないように絶縁テープを3回以上巻く。

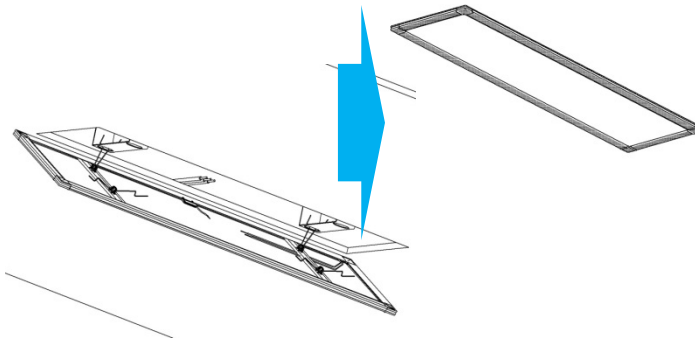


設置5 - 設置 完了

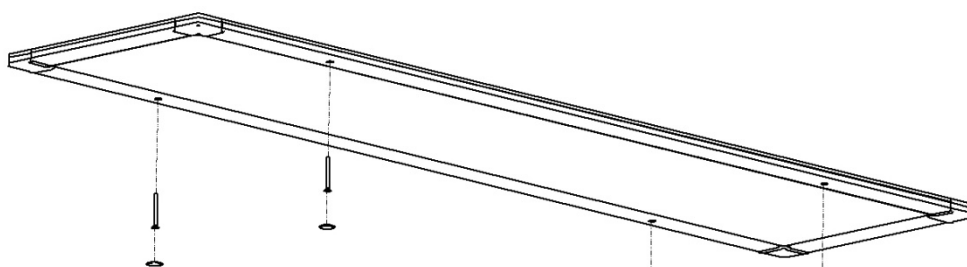
1. 配線が完了したら、取付けされていないスプリング2個をハンガーホールに挿入します。
2. 天井面に密着されていることを確認します。



図のようにスプリング
を変形させて
ハンガーのスプリング
ホールに挿入します。



3. 製品取付けが完了したら、4点をネジ止めして下さい。
4. ネジ穴はスクリューキャップで保護する。
5. 点灯・消灯チェックを行い、製品の異常の有無を確認する。



FH#8x38(4本)

スクリューキャップ(4個)